記入ポイント

木造 基礎

1回目:基礎検査

	4	467	9	木造 (軸組·枠組·丸太約 基礎検査	,	^{ハウスプラスすま} <mark>設計施工確</mark>		頂い	担当者の署て下さい原本は検査		は現場担当	当者が保管			
検査員証の		:付番 :宇ơ	香号 	1-09		12345 宅新築工事	延べ面積 (石詰めで記入)	888	3 1 2	3 . 2	2 1	m ^²	}		業務依頼書または ブロジェクト管理シート で確認できます お間違えのない様、注意
検査員No. の 5 桁の数字を			番号	HPK- 0 0			検査実施日	20	10年	0 1	月 0	1 B	ر		して下さい
記載し、署名して下さい	> 検	查員	署名	ハウスス	太	郎	現場担当者 署名	工	 監	太					通合している事を確認して 4者の確認を頂いて下さい
		Ę	見場担当	当者事前確認		場検査にあたり、 計施工基準について適合し	ていることを確認	20ました		0 7	確認	検査員 確認			"確認"とは、
	L		基	準の項目	+ -	くまで概要ですので設計施		っては「設計旅				確認◀	<		・唯祕・とは、 目視、写真・書類の確認、 ヒアリングのいずれかと
				調査方法		「スウェーデン式サウンディ │平板載荷試験 □ 現均 │その他(ィンク調査 ∟ 地調査チェックシ	」表面波探査 ート(2F以7		リンク調査)	☑			します
		地	盤	調査報告書の考察等 地盤改良	V	調査報告書の考察等どおり あり ✓ なし	U .					☑			該当がない項目について
				杭・地盤改良		鋼管杭 木木	ń [□ 既製コンク □ その他(リート杭)		\leq		は、 □ として、消して 下さい
		基礎	^養 形式	形式 根 布基礎 深入 され べた基礎	V		吉深度以下	】 その他(】 その他構造∣ 】 その他構造			mm)	A A		4	T-CV1
	基礎		布基礎	躯体寸法	V	幅(450 n 鉄筋径9mm以上 かつ	mm) ✓ 間隔300mm以下	厚き150mr			,	Z Z			
		庭 _	べた	躯体寸法		^{※1} その他構造図による (厚さ120mm以上 鉄筋径9mm以上 かつ		mm)				-	 		当日の検査員の確認欄と して下さい
			基礎	配筋方法		 		mm)				 -			
				躯体寸法		^{※1} その他構造図による(幅120mm以上		mm)				☑			確認ができない項目は、 □(空白)として、
		立上・	り部分	配筋方法換気口・人通口廻り補強	Ò	↑主筋 径12mm以上 かつ │ ^{※1} その他構造図による(│あり		上 かつ 間 mm)	隔300mm以下	:		₩ W		2	後日報告を受けるか、 次回、検査時に確認して コール
	\bigcup	=7.62	-	鉄筋の継手	_	適切である	1英刈口なり		\'\ 4 \\ \dag{\psi}	\+= @r = 1		V	J	ί.,	下さい
	地	查記盤		列) 3告書 未提出 5提出とします	-	基礎検査は、当日 内容を確認しつつ 未施工部分がある チェックを入れ、	、チェックを場合は、図[を入れて ⁻ 面等での(員で 下さい 仕様にて、	造計算に基	きりく図画	CUR9			
		本マ	i i	検査当日に確認で 後日又は次回、確 適合とする事がで	記でき	する条件で、	▮事があり ▮例)設計)ましたら 施工基準 		こ記載し れていた 	して下で なかった	さい			検査日変更連絡のため、 各回、必ず連絡先を記載 して下さい
		宣予 一 査結		<u>v</u>		前則までに検査員 (TEL 	次回		101		月日			7	
	検査		2 3		<u>(o</u>	3-5427-3194 内の数字は、左記 部分は、適合する	のように正しくご 項目をきちんと黒	,) ご記入ください 誤く塗り潰して	ください		4467	9	\ 	-	次回、目安の日付で 構いませんので、 検査時に確認の上 検査予定日を必ず記載 して下さい
発行[∃:20	09/1	11/15	(外-T09-048)		^	All Rights Reserve	ed Copyrights	s © ハウスプラ	ス住宅保証	正株式会社	2010.1	0		

検査がおわり、後日確認分(次回報告分を除く)が 確認できましたら、シートをFAXし、ご報告下さい



木造 (軸組·枠組·丸太組) 基礎検査

ハウスプラスすまい保険設計施工確認シート

Y.	Ь;	Ε1	Ŗ												1					
															- 1					
															- 1					
															- 1		_			
															- 1				ı	
															- 1					
															- 1					
															- 1				ı	
															- 1		_		-	
			_				_			_					-					

原本は検査員、写しは現場担当者が保管

検査員署名	Š	受付:	番号	8 - 8 8		m²											
検査員署名	1	主宅	の名称														
現場担当書事前確認	ŧ	食査.	員番号	HPK- 88	会 会 会	8日											
数計像工基等 1	ŧ	食査.	員署名														
####################################			現場担	当者事前確認		検査員 確認											
調査方法			基	準の項目	設計施工基準の概要												
地盤 調査報告書の考察等				調査方法	□ 平板載荷試験 □ 現地調査チェックシート (2 F以下戸建に限る)												
地盤改良		t	地盤														
株・地盤改良			<u> </u>														
編書校																	
接換形式				杭・地盤改良													
Weight 120mm以上 凍結深度以下 その他構造図による(mm) 原さ150mm以上 原が方法 駅体寸法 幅(mm) 原さ150mm以上 駅が方法 駅体寸法 原さ120mm以上 かつ 関隔300mm以下 駅体寸法 原さ120mm以上 かつ 関隔300mm以下 部方法 半1その他構造図による(mm) 地盤面から300mm以上 部方法 平1をの他構造図による(mm) 地盤面から300mm以上 平1をの他構造図による(mm) 地盤面から300mm以上 平1をの他構造図による(mm) 日間方法 東気口人通口廻り補強 あり 手の他構造図による(mm) 東京で120mm以上 かつ 関隔300mm以下 東京で120mm以上 かつ 関隔300mm以下 東京で120mm以上 かつ 関隔300mm以下 東京で120mm以上 日間方法 東京で120mm以上 東京で120m				形式													
様金		基础	礎形式	根 布基礎	□ 240mm以上 □ 凍結深度以下 □ その他構造図による (mm)												
株産学用				されべた基礎													
※ その他構造図による (mm)	Ħ		#	躯体寸法	□ 幅(mm) □ 厚さ150mm以上												
数筋を9mm以上 かつ 間隔300mm以下 1	礎	底		配筋方法													
基礎 配筋方法		盤	ベた	躯体寸法													
*** 「その他構造図による (mm)				 配筋方法													
※1 その他構造図による(mm) Wk寸法				10/3/75 /													
線体寸法				高さ													
立上り部分				65 AL -1 \1													
RL		<u>.</u>	- 11 ☆ 77 / \	躯体 寸法													
換気ロ・人通口廻り補強		$\Lambda \tau$	こり部分	配筋方法													
鉄筋の継手																	
検査記録 ※1 構造計算に基づく図面としま ※1 構造計算に基づく図面としま ※2 検査員の所感 ※2 検査手定日に変更がある場合は、一週間前までに検査員 (TEL)までご連絡ください ************************************																	
検査員の所感 検査予定日に変更がある場合は、一週間前までに検査員 (TEL) までご連絡ください 検査をは用 () 適合 () () () () () () () () () (业人员从0万吨至一													
	TX E	1.1 - 1.1 -	•														
		全查 -	予定日に	こ変更がある場合は、一		さい											
×	朴	食査	結果	() 適合		8日											

検査員は、検査ごとに本紙をFAX(03-5427-3194)してください

1234567890

本紙はFAX-OCRにて処理されます

| 内の数字は、左記のように正しくご記入ください

○ 部分は、適合する項目をきちんと黒く塗り潰してください

44679

